

保有個人データ開示請求書

様式 1

年 月 日

株式会社ゆうちょ銀行 御中

開示請求の 対象となる方	ご住所	※ お届けのご住所と現住所が異なる可能性がある場合は、旧住所もご記入ください。 〒 - (旧住所) 〒 -	
	電話番号		
	おなまえ	フリガナ	印
		※ お届けのおなまえが異なる可能性がある場合には、旧氏名もご記入ください。 (旧氏名)	
代理人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 任意代理人 <input type="checkbox"/> その他 ※ご本人が請求される場合、記載は不要です。	ご住所	〒 -	
	電話番号		
	おなまえ	フリガナ	印

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第28条の規定に基づき、下記のとおり保有個人データの開示を請求します。

記

〔開示を請求する情報〕（ご希望の貯金種類に○印を付け、口座記号番号等をご記入ください）

※ 貯金残高の確認や通常貯金の取引履歴の照会のみを希望される場合、当請求に比べより安価な手数料かつ短期間でご確認・ご照会いただける方法がございます。詳しくは、お近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口へお問い合わせください。

項目	貯金の種類	口座の記号番号	対象期間・対象日
取引履歴	<input type="checkbox"/> 通常貯金	-	(年 月 日～ 年 月 日)
	<input type="checkbox"/> 定額・定期貯金※	-	(年 月 日～ 年 月 日)
貯金残高	<input type="checkbox"/> 通常貯金	-	(年 月 日現在)
	<input type="checkbox"/> 定額・定期貯金※	-	(年 月 日現在)
その他	<input type="checkbox"/> 口座記号番号等をご記入の上、具体的にご記入ください。		

※定額・定期貯金は、平成19年10月1日以降に預入された貯金が対象です。
平成19年9月30日以前に預入された定期性の郵便貯金について個人情報の開示を希望される場合には、独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構にお問い合わせください。

記載にあたっての注意事項（裏面の注意事項もお読みください。）

- 開示請求の対象は「生存する個人」に関する情報です。
- 「おなまえ」の欄は必ず自筆でご記入ください。
- 「ご住所・電話番号・おなまえ」の欄
本請求書の記載内容についてお客さまに確認する必要がある場合は、本欄に記載されたご住所、おなまえおよび電話番号によりご連絡いたします。
正確にご記入くださいますようお願いいたします。
- 「開示を請求する情報」の欄
 - 対象期間が10年を超える場合は開示できない場合がございます。あらかじめご了承ください。
 - 口座の存否を確認したい場合は「貯金残高」にも必ず○をご記入ください。「取引履歴」のみのご請求では、開示した情報で存否が判別できない場合があります。
 - 口座記号番号の欄には、通帳等に記載されています口座記号番号をご記入ください。通帳等を紛失されて、口座記号番号がご不明な場合には、「不明」と必ずご記入ください。（空欄ですと、受付できない場合がございます。）

取扱者印	受付印

